
令和4年4月

令和4年度 大学院 教育課程表の改訂

[大学院 令和3年度以前入学者用]

No.	専攻等	区分	必選の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応
1	技術科学イノベーション専攻							<p>「2 授業科目、単位等」を下記のように改訂する。</p> <p>(新) (前略) また、授業科目の詳細については、Web上で公開している授業科目概要(URL: https://www.nagaokaut.ac.jp/kyoiku/jyugyou/jyugyou_kamoku/jyugyou_kamoku.html)を参照すること。 授業期間は、学年暦により定めており、1学期、2学期及び3学期の3学期制である。 [学期の区分] 1学期:4月1日～8月31日、2学期:9月1日～12月31日、3学期:1月1日～3月31日 授業時間割表は、学年の始めに掲示するとともに、公式ホームページ上に掲載されるので、これに基づいて各自の履修計画を作成することになる。(URL: https://www.nagaokaut.ac.jp/kyoiku/jyugyou/timetable.html)</p> <p>(旧) (前略) また、授業科目の詳細については、Web上で公開している授業科目概要(URL: https://www.nagaokaut.ac.jp/kyoiku/jyugyou/jyugyou_kamoku/jyugyou_kamoku.html)を参照すること。</p>		
2	技術科学イノベーション専攻							<p>「3 履修申告等」を下記のように改訂する。</p> <p>(新) (前略) (2) 履修しようとする授業科目は、1学期始め、2学期始めの履修申告期間にその学期から開始される科目で履修を希望する科目(集中講義を含む)すべて履修申告をしなければならない。 (3) 学年の始めに学務課から「授業時間割表」が公式ホームページ上に掲載される。 (4)～(8)省略 (9) 集中講義科目は履修申告期間に実施日程が決まっていないことがあるが、上記(2)のとおり履修登録をしなければならない。この場合、科目ごとに履修取消し期間を設けるので、受講を取りやめる場合は手続きを行うこと。集中講義科目の履修取消し方法や期間については掲示等で案内するため留意すること。 (10) 集中講義科目で日程の全部または一部が他の授業科目と重複する場合の履修は認められないため、履修取り消し期間に履修取消しすること。履修取消しせず、両方の科目を受講していたことが明らかとなった場合は、両方の科目が不合格となることがある。 を追記し、以下番号を下げる。</p> <p>(旧) (前略) (2) 履修しようとする授業科目は、集中講義を含めすべて履修申告をしなければならない。 (3) 学年の始めに学務課から「授業時間割表」が掲示される。</p>		
3	修士課程							<p>「2 授業科目、単位等」を下記のように改訂する。</p> <p>(新) (前略) また、授業科目の詳細については、Web上で公開している授業科目概要(URL: https://www.nagaokaut.ac.jp/kyoiku/jyugyou/jyugyou_kamoku/jyugyou_kamoku.html)を参照すること。 授業期間は、学年暦により定めており、1学期、2学期及び3学期の3学期制である。 [学期の区分] 1学期:4月1日～8月31日、2学期:9月1日～12月31日、3学期:1月1日～3月31日 授業時間割表は、学年の始めに掲示するとともに、公式ホームページ上に掲載されるので、これに基づいて各自の履修計画を作成することになる。(URL: https://www.nagaokaut.ac.jp/kyoiku/jyugyou/timetable.html)</p> <p>(旧) (前略) また、授業科目の詳細については、Web上で公開している授業科目概要(URL: https://www.nagaokaut.ac.jp/kyoiku/jyugyou/jyugyou_kamoku/jyugyou_kamoku.html)を参照すること。</p>		
4	修士課程							<p>「3 履修申告等」を下記のように改訂する。</p> <p>(新) (前略) (2) 履修しようとする授業科目は、1学期始め、2学期始めの履修申告期間にその学期から開始される科目で履修を希望する科目(集中講義を含む)すべて履修申告をしなければならない。 (3) 学年の始めに学務課から「授業時間割表」が公式ホームページ上に掲載される。 (4)～(7)省略 (8) 集中講義科目は履修申告期間に実施日程が決まっていないことがあるが、上記(2)のとおり履修登録をしなければならない。この場合、科目ごとに履修取消し期間を設けるので、受講を取りやめる場合は手続きを行うこと。集中講義科目の履修取消し方法や期間については掲示等で案内するため留意すること。 (9) 集中講義科目で日程の全部または一部が他の授業科目と重複する場合の履修は認められないため、履修取り消し期間に履修取消しすること。履修取消しせず、両方の科目を受講していたことが明らかとなった場合は、両方の科目が不合格となることがある。 を追記し、以下番号を下げる。</p> <p>(旧) (前略) (2) 履修しようとする授業科目は、集中講義を含めすべて履修申告をしなければならない。 (3) 学年の始めに学務課から「授業時間割表」が配布される。</p>		

No.	専攻等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応
5	物質材料工学専攻							<p>「備考欄の記号について」を下記のように改訂する。</p> <p>(新)</p> <p>①: 修士1年での履修を推奨する。 ②: 修士2年での履修を推奨する。 E: 令和年号の偶数年度に開講する。 O: 令和年号の奇数年度に開講する。 ◎: 令和年号の偶数年度は日本語、奇数年度は英語による授業である。 ●: 令和年号の偶数年度は英語、奇数年度は日本語による授業である。 ☆: 英語による授業である。 ★: 英語と日本語を併用する授業である。 K: 教育職員専修免許取得のための「工業の関係科目」である。 J: 教育職員専修免許取得のための「情報の関係科目」である。 A: SDGプロフェッショナルコース等の日本語を母国語としない学生を対象とした科目であり、物質生物工学プログラムの該当する学生が履修を希望しない場合には開講しない。 ◆: 外国人留学生のみが履修可能な授業である。</p> <p>(旧)</p> <p>①: 修士1年での履修を推奨する。 ②: 修士2年での履修を推奨する。 E: 令和年号の偶数年度に開講する。 O: 令和年号の奇数年度に開講する。 ◎: 令和年号の偶数年度は日本語、奇数年度は英語による授業である。 ●: 令和年号の偶数年度は英語、奇数年度は日本語による授業である。 ☆: 英語による授業である。 ★: 英語と日本語を併用する授業である。 K: 教育職員専修免許取得のための「工業の関係科目」である。 J: 教育職員専修免許取得のための「情報の関係科目」である。 A: SDGプロフェッショナルコース等の日本語を母国語としない学生を対象とした科目であり、物質生物工学プログラムの該当する学生が履修を希望しない場合には開講しない。</p>		
6	システム安全工学専攻							<p>「付表（教育課程表）」備考欄を下記のように改訂する。</p> <p>(新)</p> <p>備考欄にてE: 令和偶数年開講科目、O: 令和奇数年開講科目 ★: 英語と日本語を併用する授業である。</p> <p>(旧)</p> <p>備考欄にてE: 令和偶数年開講科目、O: 令和奇数年開講科目</p>		
7	博士後期課程							<p>「2 授業科目、単位等」を下記のように改訂する。</p> <p>(新)</p> <p>(前略)</p> <p>また、授業科目の詳細については、Web上で公開している授業科目概要(URL: https://www.nagaokaut.ac.jp/kyoiku/jyugyou/jyugyou_kamoku/jyugyou_kamoku.html)を参照すること。 授業期間は、学年暦により定めており、1学期、2学期及び3学期の3学期制である。 [学期の区分] 1学期: 4月1日～8月31日、2学期: 9月1日～12月31日、3学期: 1月1日～3月31日 授業時間割表は、学年の始めに掲示するとともに、公式ホームページ上に掲載されるので、これに基づいて各自の履修計画を作成ことになる。(URL: https://www.nagaokaut.ac.jp/kyoiku/jyugyou/timetable.html)</p> <p>(旧)</p> <p>(前略)</p> <p>また、授業科目の詳細については、Web上で公開している授業科目概要(URL: https://www.nagaokaut.ac.jp/kyoiku/jyugyou/jyugyou_kamoku/jyugyou_kamoku.html)を参照すること。</p>		
8	博士後期課程							<p>「3 履修申告等」を下記のように改訂する。</p> <p>(新)</p> <p>(前略)</p> <p>(2) 履修しようとする授業科目は、1学期始め、2学期始めの履修申告期間にその学期から開始される科目で履修を希望する科目(集中講義を含む)すべて履修申告をしなければならない。 (3) 学年の始めに学務課から「授業時間割表」が公式ホームページ上に掲載される。</p> <p>(4)～(8)省略</p> <p>(9) 集中講義科目は履修申告期間に実施日程が決まっていないことがあるが、上記(2)のとおり履修登録をしなければならない。この場合、科目ごとに履修取消し期間を設けるので、受講を取りやめる場合は手続きを行うこと。集中講義科目の履修取消し方法や期間については掲示等で案内するため留意すること。 (10) 集中講義科目で日程の全部または一部が他の授業科目と重複する場合の履修は認められないため、履修取り消し期間に履修取消しすること。履修取消しせず、両方の科目を受講していたことが明らかとなった場合は、両方の科目が不合格となる可能性がある。</p> <p>(旧)</p> <p>(前略)</p> <p>(2) 履修しようとする授業科目は、集中講義を含めすべて履修申告をしなければならない。 (3) 学年の始めに学務課から「授業時間割表」が掲示される。</p>		

No.	専攻等		区分	必選 の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示 す)	在学生の対応
9	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	専攻科目	選択	Business Communication	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→2学期	特になし
10	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	専攻科目	選択	Creative Leadership	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→2学期	特になし
11	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	専攻科目	選択	Cultural Intelligence (CQ)	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→1学期 令和4年度は開講せず	特になし
12	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	専攻科目	選択	Cultural Leadership	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→2学期 令和4年度は開講せず	特になし
13	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	専攻科目	選択	Design Thinking	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→1学期	特になし
14	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	専攻科目	選択	Digital Communications	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→2学期	特になし
15	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	専攻科目	選択	Robotic Process Automation (RPA)	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→1学期	特になし
16	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	専攻科目	選択	Social Innovation	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→2学期 令和4年度は開講せず	特になし
17	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	専攻科目	選択	Technology Management	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→1学期	特になし
18	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	専攻科目	選択	Think Like A Futurist	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→1学期	特になし
19	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	共通科目	選択	安全工学特論	2	1・2	2	新設	門脇	在学生も本科目を 受講できる
20	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	共通科目	選択	科学技術英語特論 Technological English	2	1・2	2	新設	五十嵐 Ikarashi ★	在学生も本科目を 受講できる
21	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	共通科目	選択	科学技術英語特論 1 Technological English 1	2	1・2	1	廃止		特になし
22	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	共通科目	選択	科学技術英語特論 2 Technological English 2	2	1・2	2	廃止		特になし
23	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	共通科目	選択	イノベーション・マネジ メント特論	2	1・2	2	廃止		特になし
24	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	共通科目	選択	国際情勢特論 International Relations	2	1・2	2	廃止		特になし
25	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	共通科目	選択	国際私法	2	1・2	1	廃止		特になし
26	5年 博士	技術科学イノ ベーション専攻	共通科目	選択	Japanese Industrial Development Experience	2	1・2	2	科目名変更	Japanese Industrial Development Experience→Japanese Industrial Development and SDGs 在学生も本科目を履修できる。ただし、 Japanese Industrial Development Experienceの単位修得者は履修でき ない。	左記のとおり
27	修士	機械創造工学専 攻	専攻科目	選択	機械創造工学特論	2	1・2	1	科目名変更	機械創造工学特論→機械工学特論 在学生も本科目を履修できる。ただし、 機械創造工学特論の単位修得者は履修 できない。	左記のとおり
28	修士	機械創造工学専 攻	専攻科目	選択	材料加工力学特論 Mechanics on Materials Processing Technology, Special Topics for Pushing Shear of Board	2	1・2	1	廃止		特になし
29	修士	機械創造工学専 攻	専攻科目	選択	切削・研削加工特論 Advanced Mechanics of Cutting and Grinding	2	1・2	2	科目名変更	切削・研削加工特論→超音波振動加工特 論 在学生も本科目を履修できる。ただし、 切削・研削加工特論の単位修得者は履 修できない。	左記のとおり
30	修士	機械創造工学専 攻	専攻科目	選択	圧縮性流体力学特論	2	1・2	2	備考欄追加	K→ K ★	特になし
31	修士	機械創造工学専 攻	専攻科目	選択	光エネルギー工学特論	2	1・2	2	備考欄追加	K→ K ★	特になし

No.	専攻等		区分	必選 の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応
32	修士	電気電子情報工学専攻	専攻科目	選択	モーションコントロール特論 Motion Control	2	1・2	2	科目名変更	モーションコントロール特論→モーションコントロールとAI Motion Control→Motion Control and AI 在学生も本科目を履修できる。ただし、モーションコントロール特論の単位修得者は履修できない。	左記のとおり
33	修士	電気電子情報工学専攻	専攻科目	選択	磁気工学特論 Advanced Magnetics	2	1・2	2	廃止		特になし
34	修士	電気電子情報工学専攻	専攻科目	選択	機能性デバイス工学特論 Functional Devices	2	1・2	2	廃止		特になし
35	修士	電気電子情報工学専攻	専攻科目	選択	情報数理工学特論 Advanced Mathematical Informatics	2	1・2	2	変更	毎年度開講→偶数年度開講	特になし
36	修士	電気電子情報工学専攻	専攻科目	選択	神経回路網工学特論 Advanced Neural Network Theory	2	1・2	1	廃止		特になし
37	修士	電気電子情報工学専攻	専攻科目	選択	ネットワーク工学特論 Information Network Engineering	2	1・2	2	廃止		特になし
38	修士	電気電子情報工学専攻	専攻科目	選択	高エネルギー密度科学特論 Advanced Study for High Energy Density Science	2	1・2	2	開講時期変更	偶数年度開講→奇数年度開講	特になし
39	修士	電気電子情報工学専攻	専攻科目	選択	電気機器工学特論	2	1・2	2	新設	日高 Hidaka E	在学生も本科目を受講できる
40	修士	電気電子情報工学専攻	専攻科目	選択	エネルギー変換工学特論 Advanced Energy Conversion	2	1・2	2	新設	日下 Kusaka O ★	在学生も本科目を受講できる
41	修士	電気電子情報工学専攻	専攻科目	選択	マテリアルズインフォマティクス特論 Advanced Materials Informatics	2	1・2	2	新設	山下(智) Yamashita(To) A	在学生も本科目を受講できる
42	修士	電気電子情報工学専攻	専攻科目	選択	光波センシング特論 Advanced Optical Sensing	2	1・2	2	新設	坂本 Sakamoto ★	在学生も本科目を受講できる
43	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	電気化学エネルギー変換特論Ⅱ	1	1・2	2	廃止		特になし
44	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	構造化学特論	2	1・2	1	備考欄追加	O K→ O K ★	特になし
45	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	触媒表面科学特論	1	1・2	1	備考欄追加	K→ K ★	特になし
46	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	有機物性化学特論	1	1・2	2	備考欄追加	K→ K ★	特になし
47	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	物質材料工学特別講義Ⅰ	1	1・2	2	廃止		特になし
48	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	物質材料工学特別講義Ⅱ	1	1・2	2	廃止		特になし
49	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	固体熱物性特論 Advanced Course of Solid State Thermal Properties	1	1・2	1	開講年度変更 開講学期変更	奇数年度開講→偶数年度開講 1学期→2学期	特になし
50	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	計算機化学特論	1	1・2	1	備考欄追加	K→ K ★	特になし
51	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	固体電子物性特論	1	1・2	1	備考欄追加	K→ K ★	特になし
52	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	物質材料工学特別講義Ⅲ	1	1・2	2	廃止		特になし
53	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	物質材料工学特別講義Ⅳ	1	1・2	2	廃止		特になし
54	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	先端材料化学特論Ⅰ	1	1・2	2	廃止		特になし
55	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	先端材料化学特論Ⅱ	1	1・2	2	廃止		特になし

No.	専攻等		区分	必選の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応
56	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	ナノバイオ材料特論	1	1・2	2	備考欄追加	K→K ★	特になし
57	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	Physical Chemistry of Advanced Materials 1	2	1・2	2	備考欄変更	O ☆ K → O ☆ K ◆	留学生のみ対象
58	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	Physical Chemistry of Advanced Materials 2	2	1・2	2	備考欄変更	E ☆ K → E ☆ K ◆	留学生のみ対象
59	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	Advanced Inorganic Materials 1	2	1・2	2	備考欄変更	O ☆ K → O ☆ K ◆	留学生のみ対象
60	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	Advanced Inorganic Materials 2	2	1・2	2	備考欄変更	E ☆ K → E ☆ K ◆	留学生のみ対象
61	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	Advanced Organic Materials 1	2	1・2	2	備考欄変更	O ☆ K → O ☆ K ◆	留学生のみ対象
62	修士	物質材料工学専攻	専攻科目	選択	Advanced Organic Materials 2	2	1・2	2	備考欄変更	E ☆ K → E ☆ K ◆	留学生のみ対象
63	修士	環境社会基盤工学専攻	専攻科目	選択	地盤工学特論 I Advanced Geotechnical Engineering 1	2	1・2	2	廃止		特になし
64	修士	環境社会基盤工学専攻	専攻科目	選択	地盤工学特論 II Advanced Geotechnical Engineering 2	2	1・2	1	科目名変更	地盤工学特論 II→地盤工学特論 I Advanced Geotechnical Engineering 2 →Advanced Geotechnical Engineering 1 在学生も本科目を履修できる。ただし、地盤工学特論 II の単位修得者は履修できない。	左記のとおり
65	修士	環境社会基盤工学専攻	専攻科目	選択	Advanced Disaster Control Engineering 2	2	1・2	2	科目名変更	Advanced Disaster Control Engineering 2→Advanced Environment and Disaster Prevention Engineering II 在学生も本科目を履修できる。ただし、Advanced Disaster Control Engineering 2 の単位修得者は履修できない。	左記のとおり
66	修士	生物機能工学専攻	専攻科目	選択	生物資源工学 Bioresource Engineering	2	1・2	2	備考欄追加	O K→O K ★	特になし
67	修士	生物機能工学専攻	専攻科目	選択	遺伝育種学特論 Genetics and Plant Biotechnology	2	1・2	1	備考欄追加	O K→O K ★	特になし
68	修士	生物機能工学専攻	専攻科目	選択	分子遺伝学特論 Advanced Molecular Genetics	2	1・2	2	備考欄追加	O K→O K ★	特になし
69	修士	生物機能工学専攻	専攻科目	選択	生体運動特論 Biological motility:Advanced course	2	1・2	2	備考欄追加	O K→O K ★	特になし
70	修士	生物機能工学専攻	専攻科目	選択	糖鎖工学特論 Advanced Glycotechnology	2	1・2	2	備考欄追加	E K→E K ★	特になし
71	修士	生物機能工学専攻	専攻科目	選択	薬剤機能学 Principles in Drug Action	2	1・2	1	備考欄追加	E K→E K ★	特になし
72	修士	生物機能工学専攻	専攻科目	選択	認知神経科学 Cognitive Neuroscience	2	1・2	2	備考欄追加	E K→E K ★	特になし
73	修士	生物機能工学専攻	専攻科目	選択	野生動物管理工学 Engineering for Wildlife Management	2	1・2	1	備考欄追加	E K→E K ★	特になし
74	修士	情報・経営システム工学専攻	専攻科目	選択	機械学習論 Machine Learning	2	1・2	1	開講学期変更	1学期→2学期	特になし
75	修士	原子力システム安全工学専攻	専攻科目	選択	原子力安全工学概論 Basics of Nuclear System Engineering	2	1・2	1	科目名変更	原子力安全工学概論→量子・原子力統合工学概論 Basics of Nuclear System Engineering→ Basics of Nuclear Technology 在学生も本科目を履修できる。ただし、原子力安全工学概論の単位修得者は履修できない。	左記のとおり
76	修士	原子力システム安全工学専攻	専攻科目	選択	核燃料工学特論 Nuclear Fuel Technology	2	1・2	1	科目名変更	核燃料工学特論→原子力材料と核燃料 Nuclear Fuel Technology→Nuclear Materials and Fuels 在学生も本科目を履修できる。ただし、核燃料工学特論の単位修得者は履修できない。	左記のとおり
77	修士	原子力システム安全工学専攻	専攻科目	選択	原子力防災工学	2	1・2	2	科目名変更	原子力防災工学→原子力防災と原子力事故 在学生も本科目を履修できる。ただし、原子力防災工学の単位修得者は履修できない。	左記のとおり

No.	専攻等		区分	必選 の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応
78	修士	原子力システム安全工学専攻	専攻科目	選択	耐震安全システム工学特論 Advanced Seismic Safety Engineering	2	1・2	2	科目名変更	耐震安全システム工学特論→耐震安全・地域防災工学特論 Advanced Seismic Safety Engineering→Advanced Seismic Safety Engineering and Community Disaster Management 在学生も本科目を履修できる。ただし、耐震安全システム工学特論の単位修得者は履修できない。	左記のとおり
79	修士	原子力システム安全工学専攻	専攻科目	選択	原子力材料・構造工学特論 Advanced Course on Nuclear Structures and Materials	1	1・2	2	科目名変更	原子力材料・構造工学特論→原子炉構造工学特論 Advanced Course on Nuclear Structures and Materials→Structural Engineering in Nuclear Reactors 在学生も本科目を履修できる。ただし、原子力材料・構造工学特論の単位修得者は履修できない。	左記のとおり
80	修士	原子力システム安全工学専攻	専攻科目	選択	粒子ビーム物理学特論 Advanced Engineering on Particle Beam Physics	2	1・2	2	廃止		特になし
81	修士	原子力システム安全工学専攻	専攻科目	選択	計算科学特論 Computational Science	2	1・2	2	新設	菊池 E ★	在学生も本科目を受講できる
82	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	必修	システム安全考究Ⅰ	1	1	1・2	備考欄変更	1学年で履修→1学年で履修★	特になし
83	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	必修	システム安全考究Ⅱ	1	1	2・3	備考欄変更	1学年で履修→1学年で履修★	特になし
84	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	必修	システム安全考究Ⅲ	1	2	1・2	備考欄変更	2学年で履修→2学年で履修★	特になし
85	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	必修	システム安全考究Ⅳ	1	2	2・3	備考欄変更	2学年で履修→2学年で履修★	特になし
86	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	必修	システム安全概論	1	1	1	備考欄変更	1学年で履修→1学年で履修★	特になし
87	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	必修	研究倫理・技術者倫理	2	1・2	1	備考欄追加	★	特になし
88	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選必	安全マネジメント特論	2	1・2	2	備考欄追加	★	特になし
89	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選必	安全論理学	2	1・2	1	備考欄追加	★	特になし
90	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選必	リスクアセスメント特論	2	1・2	1	備考欄追加	★	特になし
91	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選必	安全システム構築論	2	1・2	2	備考欄追加	★	特になし
92	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選択	海外インターンシップ	2	1・2	1	開講時期変更 備考欄変更	令和4年度は開講せず 2学年で履修→2学年で履修★	特になし
93	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選択	産業・環境技術政策論	2	1・2	1	備考欄追加	★	特になし
94	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選択	技術経営論	2	1・2	1	備考欄追加	★	特になし
95	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選択	火災爆発特論	2	1・2	2	備考欄変更	O→O★	特になし
96	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選択	騒音・振動工学特論	2	1・2	2	備考欄変更	E→E★	特になし
97	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選択	協働ロボット安全特論	2	1・2	2	備考欄変更	E→E★	特になし
98	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選択	事故情報分析特論	1	1・2	1・2	備考欄変更	O→O★	特になし
99	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選択	構造安全性評価特論	2	1・2	1~3	備考欄変更	e-learning O→e-learning O★	特になし
100	修士	システム安全工学専攻	専攻科目	選択	医療安全特論	2	1・2	1~3	備考欄変更	e-learning E→e-learning E★	特になし

No.	専攻等		区分	必選 の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示 す)	在学生の対応
101	修士	共通専攻	共通科目	選択	安全工学特論	2	1・2	2	新設	門脇	在学生も本科目を 受講できる
102	修士	共通専攻	共通科目	選択	科学技術英語特論 Technological English	2	1・2	2	新設	五十嵐 Ikarashi ★	在学生も本科目を 受講できる
103	修士	共通専攻	共通科目	選択	科学技術英語特論 1 Technological English 1	2	1・2	1	廃止		特になし
104	修士	共通専攻	共通科目	選択	科学技術英語特論 2 Technological English 2	2	1・2	2	廃止		特になし
105	修士	共通専攻	共通科目	選択	イノベーション・マネジ メント特論	2	1・2	2	廃止		特になし
106	修士	共通専攻	共通科目	選択	国際情勢特論 International Relations	2	1・2	2	廃止		特になし
107	修士	共通専攻	共通科目	選択	国際私法	2	1・2	1	廃止		特になし
108	修士	共通専攻	共通科目	選択	Japanese Industrial Development Experience	2	1・2	2	科目名変更	Japanese Industrial Development Experience→Japanese Industrial Development and SDGs 在学生も本科目を履修できる。ただし、 Japanese Industrial Development Experienceの単位修得者は履修できな い。	左記のとおり
109	修士	共通専攻	外国人留 学生特例科目	選択	日本事情特論 I - I	2	1・2	1	科目名変更 (英語のみ)	General Affairs of Japan 1-1→General Affairs of Japan for Graduate Students 1-1 在学生も本科目を履修できる。ただし、 General Affairs of Japan 1-1の単位修得者は 履修できない。	左記のとおり
110	修士	共通専攻	外国人留 学生特例科目	選択	日本事情特論 I - II General Affairs of Japan 1-2	2	1・2	2	科目名変更 (英語のみ)	General Affairs of Japan 1-2→General Affairs of Japan for Graduate Students 1-2 在学生も本科目を履修できる。ただし、 General Affairs of Japan 1-2の単位修得者は 履修できない。	左記のとおり
111	博士後 期課程	情報・制御工学 専攻	専攻科目	選択	超精密加工工学特論 Advanced Super- precision Machining	2	1~3	2	科目名変更 開講学期変更	超精密加工工学特論→精密加工工学特論 Advanced Super-precision Machining→ Advanced Precision Machining 在学生も本科目を履修できる。ただし、超精 密加工工学特論の単位修得者は履修できな い。 2学期→1学期	左記のとおり
112	博士後 期課程	情報・制御工学 専攻	専攻科目	選択	機械情報科学特論 Informatics for Mechanical Engineers	2	1~3	1	廃止		特になし
113	博士後 期課程	情報・制御工学 専攻	専攻科目	選択	機械安全設計特論 Advanced Safe Design of Machinery	2	1~3	2	廃止		特になし
114	博士後 期課程	情報・制御工学 専攻	専攻科目	選択	構造安全設計特論 System Design for Structural Safety	2	1~3	1	開講学期変更	1学期→2学期	特になし
115	博士後 期課程	材料工学専攻	専攻科目	選択	有限要素解析特論 Advanced Finite Element Analysis	2	1~3	2	廃止		特になし
116	博士後 期課程	エネルギー・環 境工学専攻	専攻科目	選択	環境発電セラミック材料 工学特論 Advanced Ceramic Engineering for Energy Harvesting	2	1~3	1	新設	本間 (剛) Honma (Tsu)	在学生も本科目を 受講できる
117	博士後 期課程	エネルギー・環 境工学専攻	専攻科目	選択	機能性無機材料工学特論 Advanced Engineering on Functional Inorganic Materials	2	1~3	1	廃止		特になし
118	修士課 程特別 コース	SDG プロフェッ ショナルコース	全専攻	必修	Japanese Industrial Development Experience	2	1・2	2	科目名変更	Japanese Industrial Development Experience→Japanese Industrial Development and SDGs 在学生も本科目を履修できる。ただし、 Japanese Industrial Development Experienceの単位修得者は履修できな い。	左記のとおり
119	修士課 程特別 コース	SDG プロフェッ ショナルコース	全専攻	選必	国際情勢特論 International Relations	2	1・2	2	廃止		特になし

No.	専攻等		区分	必選の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講時期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応
120	修士課程特別コース	SDG プロフェッショナルコース	全専攻	選必	日本事情特論Ⅰ－Ⅱ General Affairs of Japan 1-2	2	1・2	2	科目名変更（英語のみ）	General Affairs of Japan 1-2→General Affairs of Japan for Graduate Students 1-2 在学生も本科目を履修できる。ただし、General Affairs of Japan 1-2の単位修得者は履修できない。	左記のとおり
121	博士後期課程特別コース	SDG プロフェッショナルコース	全専攻	必修	境際協働プロジェクト研究 Interdisciplinary Joint Project Study	2	1・2	2・3	科目名変更	境際協働プロジェクト研究→SDGs境際協働プロジェクト研究 Interdisciplinary Joint Project Study→SDGs Interdisciplinary Joint Project Study 在学生も本科目を履修できる。ただし、境際協働プロジェクト研究の単位修得者は履修できない。	左記のとおり
122	大学院特別コース	卓越大学院プログラム	専攻科目	選択	Business Communication	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→2学期	特になし
123	大学院特別コース	卓越大学院プログラム	専攻科目	選択	Creative Leadership	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→2学期	特になし
124	大学院特別コース	卓越大学院プログラム	専攻科目	選択	Cultural Intelligence (CQ)	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→1学期 令和4年度は開講せず	特になし
125	大学院特別コース	卓越大学院プログラム	専攻科目	選択	Cultural Leadership	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→2学期 令和4年度は開講せず	特になし
126	大学院特別コース	卓越大学院プログラム	専攻科目	選択	Design Thinking	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→1学期	特になし
127	大学院特別コース	卓越大学院プログラム	専攻科目	選択	Digital Communications	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→2学期	特になし
128	大学院特別コース	卓越大学院プログラム	専攻科目	選択	Robotic Process Automation (RPA)	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→1学期	特になし
129	大学院特別コース	卓越大学院プログラム	専攻科目	選択	Social Innovation	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→2学期 令和4年度は開講せず	特になし
130	大学院特別コース	卓越大学院プログラム	専攻科目	選択	Technology Management	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→1学期	特になし
131	大学院特別コース	卓越大学院プログラム	専攻科目	選択	Think Like A Futurist	2	1～5	通年	開講時期変更	通年→1学期	特になし
132	大学院特別コース 修士課程	原子力システム安全規制コース	全専攻	選択	原子力安全工学概論 Basics of Nuclear System Engineering	2	1・2	1	科目名変更	原子力安全工学概論→量子・原子力統合工学概論 Basics of Nuclear System Engineering→Basics of Nuclear Technology 在学生も本科目を履修できる。ただし、原子力安全工学概論の単位修得者は履修できない。	左記のとおり
133	大学院特別コース 修士課程	原子力システム安全規制コース	全専攻	選択	原子力防災工学	2	1・2	2	科目名変更	原子力防災工学→原子力防災と原子力事故 在学生も本科目を履修できる。ただし、原子力防災工学の単位修得者は履修できない。	左記のとおり
134	大学院特別コース 修士課程	原子力システム安全規制コース	全専攻	選択	耐震安全システム工学特論 Advanced Seismic Safety Engineering	2	1・2	2	科目名変更	耐震安全システム工学特論→耐震安全・地域防災工学特論 Advanced Seismic Safety Engineering→Advanced Seismic Safety Engineering and Community Disaster Management 在学生も本科目を履修できる。ただし、耐震安全システム工学特論の単位修得者は履修できない。	左記のとおり